

授業科目 形態別介護技術Ⅳ

【担当教員名】 印銀 司		対象学年	3	対象学科	社会（介護）
		開講時期	前期	必修・選択	介護福祉コース必修選択
		単位数	1	時間数	30
【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】 ・視覚障害者の特性に応じた介護に関する知識・技術を習得する。 ・視覚障害者のおかれた環境や条件に対応した介護の知識・技術を習得する。					
【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】 1、視覚障害者と関連医学領域の基礎知識を学ぶ。 2、視覚障害者の生活を理解し、コミュニケーションのとり方を学ぶ。 3、利用可能な感覚機能の特性と活用を学ぶ。 4、介護技術としての点字の知識を習得する。					
回数	授業計画又は学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	視覚障害者の知識				
2	関連医学領域の基礎知識				
3	残存感覚機能の特性と活用				
4	視覚の代行と福祉用具（白杖等）				
5	視覚障害を伴う重複障害				
6	移動・歩行介護演習（屋内・屋外の移動、オリエンテーリング、福祉用具の取り扱い）				
7	〃				
8	コミュニケーション介護演習（福祉用具によるコミュニケーション）				
9	日常生活介護演習（健康管理、身辺管理、家事管理など）				
10	介護技術としての点字（講義と演習）				
11	〃				
12	〃				
13	〃				
14	〃				
15	試験				
【使用図書】		＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 （必ず購入する書籍）		介護福祉士養成講座「形態別介護技術」			中央法規出版
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席及び受講態度と筆記試験により評価する			【履修上の留意点】 実技があるので動きやすい服装で出席してください。		